

総務常任委員会

総務常任委員会に付託された議案の審査経過と結果について報告します。

◆白河市設置条例の一部を改正する条例

問 教育委員会から市長部局の職員に補助執行させることについて、どうなのか。

答 文化財の保護に関することについては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、教育委員会の権限となっており、市長部局に委任することができないため、市長と教育委員会が協議し、権限は教育委員会のまま、市長部局の職員に補助執行させるものです。

◆白河市税条例の一部を改正する条例

問 個人市民税の税率引き上げの条例改正に関して、公布の日から施行することについて

答 今回、法律の成立にあわせて、提案することとしたもので、平成26年度からの引き上げに当たり、事前に条例改正し、ホームページ等で市民に周知を図ります。

◆白河市中心市街地市民交流センター条例の一部を改正する条例

問 レンタルルーム等の防音について

答 2階が子供たちの遊び場として整備されることにあわせ、他の利用者の迷惑とならないようにレンタルルームの防音などの改修をする。他の階についても、順次整備を予定しています。

問 文化団体等のさらなる使用料減免について

答 今後、公民館ほか市有施設とのすり合わせ、利用団体とも調整を行い、検討します。

平成24年度土地造成事業特別会計予算

問 分譲地の販売促進について

答 新年度から、新たな発想で、国の太陽光助成等が受けられるエコタウン計画の調査研究などを行い、販売促進を図ります。

平成24年度一般会計予算

●総務部関係

問 金山バス停留所清掃委託について

答 清掃委託は、シルバー人材センターに委託し、トイレ清掃をメインに年間104回清掃を行っています。こうした事例は、金山のみであり、これまでの清掃業務に係る経過を調査し、整理も含め対応を検討します。

問 賦課徴収における不動産鑑定委託について

答 毎年、同じ416地点を鑑定し時点修正しており、新年度評価は震災や原発の影響を反映させていますが、今後その影響を適格に把握するため、新たな定点を検討したいと考えています。

問 コンビニ収納事業について

答 新年度より全国どこでも納付が可能な方式により、コンビニ収納代行業者と契約し、23チェーン、市内30店舗、近隣町村を含めると51店舗で開始します。

●市長公室関係

問 国際交流基金の運用について

答 基金残高は、23年度末で5407万円の見込みであり、

今後、財源確保のため、積み立て等についても検討する必要があります。

白河市総合計画策定事業について

答 日本経済の低迷や大震災による甚大な被害、原子力災害等の影響により、本市を取り巻く情勢を踏まえて、第2次計画として見直すもので、関係各課等との調整をし、災害復興計画や自治基本条例との整合性を図りながら策定を進めます。

●放射線対策室関係

問 除染対策における仮置き場について

答 4地域ごとに設置するため、市有地などを選定し地域に説明を行っています。現時点では合意が得られていません。市が責任を持って設置し、管理することを地域に説明し、合意が得られるよう努力します。仮置き場については、専門知識を持つJAEA（日本原子力研究開発機構）などのアドバイスを受けながら設計を行う予定です。（付託されたその他議案は一

覧のとおりです）
▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決または同意しました。

平成23年度補正予算	平成24年度当初予算	条 例 等
一般会計	国有林野払受費特別会計	白河市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
小田川財産区特別会計	小田川財産区特別会計	白河市表郷・東地区光ファイバ敷設工事請負契約の一部変更について
大屋財産区特別会計	大屋財産区特別会計	白河市中心市街地市民交流センターの指定管理者の指定について
樋ヶ沢財産区特別会計	樋ヶ沢財産区特別会計	福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減及び同組合規約の変更について
土地造成事業特別会計	—	—

市民産業常任委員会

市民産業常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

平成23年度地方卸売市場

特別会計補正予算

款別補正の歳入について、繰入金598万4000円を増額補正し、使用料及び手数料598万4000円減額するものです。

◆白河市生活交通バス条例の一部を改正する条例

白河市循環バスについて、別路線に乗り換えた後のバス使用料を免除するものです。

問 利用実績と路線変更に伴う利用者数増加について

答 平成23年度利用者は、3万2176人で月平均2681人。24年度から4路線となることで、目的地までの所要時間が短縮され利便性が向上します。

また、住民の要望を的確に把握して、より利便性が高い路線やダイヤの編成に向け、適時見直します。

◆白河市限戸地区地域住民生活支援促進施設条例の一部を改正する条例

旗宿コミュニティセンターを新たに設置するため、所要

の改正をするものです。

問 今後の農山漁村活性化プロジェクト支援交付金による建築計画について

答 国から山村振興地域に指定されている大信下小屋地区に、平成24年度に計画しています。

平成24年度地方卸売市場特別会計補正予算

予算総額は、2484万3000円で、前年度当初予算と比較して70万7000円、2・9パーセントの増となりました。歳入は、使用料及び手数料805万9000円、繰入金1677万9000円、諸収入5000円です。歳出は、卸売市場費952万4000円、公債費1481万9000円、予備費50万円となりました。

なお、審議の中で、公設市場の安定経営を図ることや、地産地消を進める上でも、市内小中学校への食材供給の推進を図るべきとの意見がありました。

平成23年度

一般会計補正予算

●市民生活部関係

問 消防・防災施設点検業務委託料について

答 緊急雇用創出基金を活用し、市内全域の消火栓、屯所等の消防施設の点検や軽微な修繕を行っています。

●産業部関係

問 農業系汚染廃棄物処理事業について

答 農家で保管している放射性物質に汚染された「稲わら」「堆肥」を処理場ができるまでの一時的な仮置きとしてラッピングやシートで覆いをするなどで、遮蔽・隔離する業務を委託するもので、稲わら7軒、堆肥3軒の計10軒の農家を予定しています。

平成24年度一般会計予算

●市民生活部関係

問 集会所整備事業に係る整備する集会所名及び選定基準について

答 現時点では、整備する集会所は未定であり、その選定に当たっては、地域における施設の有無、老朽化、使用頻度及び敷地確保等を総合的に考慮して、選定したい。

問 災害対策事業に係る地域防災計画の見直しあたっては

女性の意見を取り入れるよう要望する。

答 市民検討委員会に女性委

員を登用するなど、広く意見をとり入れた。

問 電源立地地域対策交付金の活用について

答 災害時等の情報伝達の円滑化を進めるため、3カ年計画で、本庁舎と各庁舎間に防災デジタル無線の固定局を設置して、消防団への配置も進めたい。

●産業部関係

問 農用地等除染対策事業について

答 農作物への放射性物質の移行を抑制するためのカリ肥料等の購入、営農指導を含めた放射線量の測定及び除染機械作業の一部を委託し、水田、畑地、果樹園等の除染を行うもので、委託先として、J.A.集荷業者、肥料資材の取扱店等を想定しています。

なお、面積は約1000ヘクタールで、空間線量、土壌調査、米の緊急調査の結果を考慮し、優先順位が高い地域から順次実施したい。

問 地域振興共通商品券発行

答 市内商店街復興の起爆剤とするため、商工会議所と各商工会が発行するプレミア付

き地域振興共通商品券に対し助成するもので、取扱事業所は約570事業所を見込んでいます。

その他、審議の中で、集会所等の公共施設の設計単価は地域の実情に合ったものとする。さらには、施設の整備に当たっては、照明のLED化を推進するよう意見がありました。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

◆行政調査報告

本委員会は、去る2月1日から3日にかけて、次の先進地に委員を派遣し、行政調査を行いました。

※新潟県三条市

・地域防災計画の取り組みについて

※新潟県村上市

・歴史的景観保全条例と城下町の町屋を生かした観光振興について

※山形県酒田市

・市民会館希望ホール

※山形県庄内町

・新エネルギー総合利用計画

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

◆白河市こども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

中学校3年生までの子供の医療費に係る自己負担分を助成するものです。

◆白河市表郷クリニック条例の一部を改正する条例

手数料を指定管理者の収入とするものです。

◆白河市介護保険条例の一部を改正する条例

平成24年度から平成26年度までの第1号被保険者に係る保険料率の改定及び区分の変更を行うものです。

◆白河市語学指導を行う外国青年の給与等に関する条例の一部を改正する条例

語学指導を行う外国青年の給与等に係る給料月額を国の基準に準じ改めるものです。

◆白河市図書館協議会条例の一部を改正する条例

市図書館協議会委員及び市民館審議会委員に「家庭教育の向上に資する活動を行う

者」を追加するものです。

◆白河第二小学校建設事業舎建設（第Ⅱ期）建築工事請負契約について

◆白河第二小学校建設事業屋内運動場・プール建設建築工事請負契約について

白河第二小学校建設事業舎建設（第Ⅱ期）建築工事及び屋内運動場、プール建設建築工事請負契約の締結をしようとするものです。

◆白河市表郷クリニックの指定管理者の指定について

右施設の指定管理者として、医療法人社団恵周会白河病院に管理運営を行わせようとするものです。

◆白河市総合運動公園及び白河市しらさかの森スポーツ公園の指定管理者の指定について

右施設の指定管理者としてNPO法人しらかわスポーツ施設利用者に管理運営を行わせようとするものです。

平成23年度一般会計補正予算

10億1647万8000円の減額となり、歳入歳出予算総額は36億4127万7000円となりました。

●保健福祉部

問 東保健センターの復旧見通しについて

答 資材不足等により、今年度末までの工期が1ヵ月繰り越しとなった。しかし、施設の一部が使用できる状態になっているため、4月9日からの開所を進めたい。

●教育委員会

問 東体育館の改修について

答 4月の被害調査では、屋根の付け根のモルタル剥離と壁の亀裂がある程度で改修する予定であったが、余震等の影響等により屋根を支えている躯体部分にも被害が及んでおり、改修工事と耐震補強工事をあわせて行うこととなった。

平成24年度一般会計予算

歳入歳出予算総額は263億1000万円となりました。

●保健福祉部

問 住宅手当緊急特別措置事業と生活保護受給者向け就労支援事業の事業内容について

答 住宅手当緊急特別措置事業は、離職者のうち就労意欲があり、住宅を喪失した方に対し住宅手当を支給し、就労支援も行うものです。生活保護受給者向け就労支援事業は、

生活保護受給者の自立に向けて就労支援を行うものです。

●教育委員会

問 ファミリーサポートセンター事業の受託について

答 これまでの実績等を考慮して市内の子育て支援関係のNPO法人に委託をし、現在、会員の募集等に向けて準備を進めています。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

特別会計予算

会計名	平成23年度3月補正		平成24年度当初予算
	補正額	予算総額	予算総額
教育財産特別会計	8千円	1,048千円	558千円
国民健康保険特別会計	85,976千円	6,859,889千円	6,600,007千円
後期高齢者医療特別会計	▲16,007千円	492,840千円	519,442千円
介護保険特別会計	13,096千円	4,162,904千円	4,659,140千円



行政調査（天童市）

◆行政調査

本委員会は、去る2月7日から9日にかけて、次の先進地に委員を派遣し、行政調査を行いました。

※山形県天童市

・天のわらべすこやかスクールプロジェクトについて

※秋田県湯沢市

・国民健康保険制度の運用と介護保険事業計画について

※秋田県秋田市

・学力向上と学校施設の統廃合について

建設水道常任委員会

建設水道常任委員会に付託された議案の内容と審査状況について報告します。

◆白河市風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部を改正する条例

平成22年4月に自然公園法の一部が改正され、生態系維持回復事業が制度創設されたこと、及び平成23年6月に有線放送電話に関する法律が廃止されたことに伴い、所要の改正をするものです。

◆白河市管住宅条例の一部を改正する条例

地域主権改革一括法の施行に伴う公営住宅法の一部改正により条例委任されることとなる、特に住居の安定を図る必要がある者の要件等を従前に引き続き規定するなど、所要の改正をするものです。

◆市道路線の認定について

問 市道路線認定後の対応について

答 市道路線に認定された後は、道路法に基づき市が、適正な管理を行います。

平成24年度公共下水道

事業特別会計予算

予算総額は、17億3722万2000円となり、前年度

当初予算と比較して1億4732万8000円、7・8パーセントの減となりました。

主な内容は、都市環境センター維持管理経費、水洗化改造等補助事業の経費などです。

平成24年度農業集落排水事業特別会計予算

予算総額は、10億8734万7000円となり、前年度当初予算と比較して1億8222万7000円、20・1パーセントの増となりました。

主な内容は、白河北部地区及び泉岡地区の汚水処理・管路施設整備事業の経費、久田野地区ほか5地区の農業集落排水最適化構想策定事業の経費などです。

平成24年度個別排水処理事業特別会計予算

予算総額は、6094万1000円となり、前年度当初予算と比較して41万1000円、7・2パーセントの増となりました。

主な内容は、浄化槽52基の設置経費、既設浄化槽285基の維持管理委託料などです。

平成24年度簡易水道

事業特別会計予算

予算総額は、3億3242

万6000円となり、前年度当初予算と比較して1179万円、3・7パーセントの増となりました。

主な内容は、県の「工業の森新白河」の造成工事に合わせて行う建設改良事業の経費、遠隔監視制御装置により、東部・五箇・大信の簡易水道施設の一元管理化を図るためのシステムの構築に係る経費などです。

平成24年度水道事業会計予算

予算総額は、15億2041万4000円となり、前年度当初予算と比較して1691万1000円11・1パーセントの増となりました。

平成24年度工業用水道事業会計予算

問 工業用水道事業収益の今後の見通しについて

答 現在は、味覚糖株式会社などのみの給水収益ですが、平成24年度中にヤフー株式会社が進出してくることもあり、給水収益の増額が見込まれます。

平成23年度

一般会計補正予算

問 土地売却収入の内容について

答 法定外道路の譲渡として、舟田地区ほか約800平方メートルの土地の処分を行ったことによる歳入です。

平成24年度一般会計予算

住宅使用料などの滞納者への対応方法について

答 滞納者には毎月督促状を出し、納入されない場合は、電話での催告や臨戸訪問を行っています。それでも納入されない場合は、保証人に連絡をとるなどの対応をしています。

道路維持費の中で除雪の対処方法及び実績について

答 平成23年度は2月、3月とかなりの量の降雪がありましたが、予備費を充当して柔軟に対応しています。除雪の対象場所が広範囲に及ぶことから、指定路線以外の対応はなかなか難しいですが、現地の状況を把握し、早めに融雪剤をまくことや、地域住民の協力を得ることなど工夫して行っています。

平成23年度の除雪に係る経費は2月末現在で約1456万円です。

問 通学路などの除雪は、子供たちの安全のため、一層早

めの対応をすべきでないか。

答 できるだけ早く対応していきます。

付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。

◆行政調査

本委員会は、去る2月7日から9日にかけて次のとおり行政調査を行いました。

- ※大分県由布市
- ・ 住環境の整備について
- ・ 橋梁長寿命化修繕計画策定事業について
- ※大分県日田市
- ・ 市民文化会館「パトリア日田」の建設について
- ※福岡県太宰府市
- ・ 太宰府の景観と歴史のまちづくり事業について



行政調査 (由布市)